

第30回全国手話通訳問題研究討論集会in



大阪

速報 7-1号

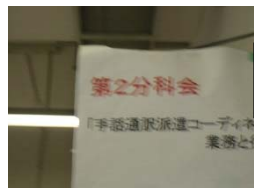
第1分科会

「登録手話通訳者の活動」

107名



2014/02/15



66名



91名



第3分科会
「手話通訳の専門性を高めるために」

75名



35名

第5分科会
「専門学校等での手話講座」



108名

第1日目(15日) 分科会の様子



第6分科会
「手話」

117名



参加者からコメントをいただきました

■千葉 健聴 女

初めて大阪に来ました。雪の影響で電車が少し遅れましたが、大丈夫です。

■大分 健聴 女

大阪には初めて来ました。夏集会は何度か参加しましたが、冬集会は1回目です。今朝、大分から新幹線に乗り、新大阪まで4時間ほどで着きました。友達と一緒に参加しました。

■京都 健聴 4名

京都市、城陽市から参加のお二人は登録手話通訳者に研修費が一人分出るということで、公費で参加しています。その代わりに報告者を書きます。冬集会は6~7回目の参加です。

■奈良 健聴 男

冬集会は3回目の参加です。近畿大会が奈良であった時に通訳をし、そのつながりで今日は来ました。

■滋賀 健聴(コーダ) 男

夏冬あわせて集会への参加は6~7回かな。集会に来ると、様々な情報が入り、全国の取り組みも分かるので、それを地元を持ち帰り活かします。千人を超える参加者で大阪のパワーを感じます。いろいろな人と出会えるのも、この大会の魅力です。

■京都 健聴 男

忙しいので近隣の冬集会だけ参加しています。30年前の大阪集会も参加(その時の分科会は「手話」分科会)で激論になりました。今回の大阪は「医療を」を選び、やっぱりもめ・・ていません(笑)

■奈良 健聴 女

集会には初めて参加します。ずっと来たいと思っていましたが、なかなか叶わず、今回やっと参加することができました。知らないことがいっぱい参考になりますし、手話を見せてもらい勉強になりました。